

第5章	メーカー別レスキューマニュアル	資料 27
第2節	メーカー別レスキューマニュアル	
<p>■いすゞ自動車(株)        トップページ⇒CSRトップ⇒いすゞ車のリサイクルについて⇒いすゞ車のリサイクル情報  <a href="http://www.isuzu.co.jp/company/csr/recycle/info/index.html">http://www.isuzu.co.jp/company/csr/recycle/info/index.html</a>        (主な対象車種) エルフハイブリッド、大型路線バス エルガハイブリッド</p> <p>■スズキ(株)        トップページ⇒アフターサービス⇒レスキューマニュアル  <a href="http://www.suzuki.co.jp/car/afterservice/rescuem anual/">http://www.suzuki.co.jp/car/afterservice/rescuem anual/</a>        (主な対象車種) 車種A：アルト電気自動車、エブリイ電気自動車、ツインハイブリッド        車種B:エネチャージ仕様車、S-エネチャージ仕様車、ハイブリッド車</p> <p>■(株)SUBARU        HOME⇒商品に関する重要なお知らせ⇒SUBARU ハイブリッド車 レスキュー時の取り扱い  <a href="https://www.subaru.co.jp/products/rescue-hybrid.html">https://www.subaru.co.jp/products/rescue-hybrid.html</a>        (主な対象車種) フォレスタ、XV e-BOXER、XV、インプレッサ ハイブリッド</p> <p>■トヨタ自動車(株)        トップページ⇒(お知らせ 欄)『車両レスキュー時の取扱い』  <a href="https://global.toyota.jp/your-vehicle/quick-reference-sheet/">https://global.toyota.jp/your-vehicle/quick-reference-sheet/</a>        (主な対象車種) プリウス、アクア、ミライ等</p> <p>■日産自動車(株)        「日産自動車グローバルサイト」⇒CSR・環境・社会活動⇒安全⇒レスキュー時の取扱  <a href="http://www.nissan-global.com/JP/SAFETY/RESCUE/">http://www.nissan-global.com/JP/SAFETY/RESCUE/</a>        (主な対象車種) リーフ、ノート e-Power、エクストレイル ハイブリッド等</p> <p>■日野自動車(株)        トップページ⇒アフターサービス⇒ハイブリッド車レスキュー時の取扱い  <a href="http://www.hino.co.jp/service/hybrid/index.html">http://www.hino.co.jp/service/hybrid/index.html</a>        (主な対象車種) デュトロ、レンジャー、セレガ、セレガR、ブルーリボンシティ</p> <p>■本田技研工業(株)        トップページ内下段クルマ(リサイクル)⇒電気自動車・ハイブリッド車 バッテリーリサイクル⇒        電気自動車(EV)・ハイブリッド車レスキュー時の取扱い  <a href="http://www.honda.co.jp/rescue-auto/">http://www.honda.co.jp/rescue-auto/</a>        (主な対象車種) フィットハイブリッド、アコードハイブリッド、インサイト、CR-V ハイブリッド等</p>		

#### ■マツダ (株)

トップページ⇒オーナー／カーライフ⇒インフォメーション⇒万が一の時は⇒レスキュー時の取り扱い

<https://www.mazda.co.jp/carlife/owner/advice/rescue/>

(主な対象車種) MAZDA3、CX-30、アクセラ ハイブリッド等

#### ■三菱自動車工業(株)

ホーム⇒スペシャルコンテンツ⇒EV ポータル⇒関連リンク⇒整備関連情報

<http://www.mitsubishi-motors.co.jp/support/rescue/index.html>

(主な対象車種) i-MiEV、MINICAB-MiEV、アウトランダーPHEV、ディグニティ、デリカD:2、  
新型 eK ワゴン、クロス、スペース、クロススペース

#### ■三菱ふそうトラック・バス(株)

三菱ふそうトップページ⇒お客様へのお知らせ⇒ハイブリッド車及び電気自動車レスキューマニユアル (改訂版)

※各車種別 レスキューマニユアルの該当ページをご参照下さい。

[https://www.mitsubishi-fuso.com/oa/jp/information/rescue\\_manual/index.html](https://www.mitsubishi-fuso.com/oa/jp/information/rescue_manual/index.html)

(主な対象車種) キャンター エコ ハイブリッド、エアロスター エコ ハイブリッド

<輸入車⇒

#### ■アウディ ジャパン(株)

トップページ⇒サービス&アクセサリ⇒お知らせ⇒ハイブリッド車用レスキューサービスガイドライン

[https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/accessory\\_service/info\\_top/hybrid\\_rescue.html](https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/accessory_service/info_top/hybrid_rescue.html)

(主な対象車種) Audi A3 Sportback e-tron、Audi A6 hybrid、Audi A8 hybrid、Audi Q5 hybrid

#### ■ストリートスクーター・ジャパン(株)

トップページ⇒ダウンロード

<https://www.streetscooter.com/wp-content/uploads/2020/06/レスキューマニユアル.pdf>

(主な対象車種) ストリートスクーターD17

#### ■テスラモーターズジャパン合同会社

トップページ⇒お問い合わせ⇒緊急要員ガイド⇒テスラ車の緊急対応方法 各モデル緊急対応ガイド

<https://www.tesla.com/jp/firstresponders>

(主な対象車種) Model S、Model X、Model 3、Roadster 等

#### ■ビー・エム・ダブリュ(株)

レスキューマニユアル

<https://aos.bmwgroup.com/web/oss/service>

(主な対象車種) ハイブリッド モデル各種 (プラグインハイブリッド含む) i3, i8

■フォルクスワーゲン グループ ジャパン(株)

トップページ⇒アフターサービス⇒リコール・その他⇒運転上の注意⇒Volkswagen ハイブリッド車レスキュー時の取り扱い

<http://web.volkswagen.co.jp/afterservice/etc/care.html>

(主な対象車種) Passat GTE、Golf GTE、e-Golf、Touareg Hybrid

■ポルシェジャパン(株)

トップページ⇒サービスとアクセサリ⇒オーナーサービス⇒その他の車両及び登録書類⇒ポルシェ車レスキューマニュアル

<http://www.porsche.com/japan/jp/accessoriesandservice/porscheservice/vehicleinformation/documents/>

(主な対象車種) Cayenne S Hybrid、Panamera S Hybrid、Cayenne S E-Hybrid、Panamera S E-Hybrid、Panamera Turbo S E-Hybrid、918 Spyder

■ボルボ・カー・ジャパン(株)

トップページ⇒ブランド⇒PHEV レスキューサービスガイドライン

<http://www.volvocars.com/jp/about/our-company/phev-rescue>

(主な対象車種) XC90 T8、XC60 T8、V90 T8、S60 T6、S60 T8、V60 T6、V60 T8

■メルセデス・ベンツ日本(株)

トップページ⇒サービス⇒サービス⇒メルセデスの活動をもっと知りたい方へ⇒アフターサービスクオリティ⇒レスキュー⇒救急活動の手引き

<https://www.mercedes-benz.co.jp/passengercars/being-an-owner/activity/quality-detail/techmaster-gallery.module.html>

(主な対象車種) ハイブリッドモデル各種 (プラグインハイブリッド含む)、スマート エレクトリック・ドライブ

出典：日本自動車工業会

【救助カード閲覧用「レスキューQRコード」を世界で初めて導入】

交通事故等の緊急の際、車両のドアに貼り付けられた「QRコード」を読み込むことで、車両情報「救助カード」をオンラインで閲覧することができる。乗員の救助に必要な情報を早く正確に得ることができ、乗員の安全かつ迅速な救助活動につながる。2014年2月1日以降に日本国内へ出荷する車両に順次提供される。

この「QRコード」は、給油口フラップ裏側と、給油口の反対側のドアを開けたボディ側の2箇所（同時に激しく損傷を受ける可能性が低い2箇所）に貼付されている。

1. 給油口フラップの裏側



2. 給油口の反対側のドアを開けたボディ側

